



# 清川

学校教育目標 ◎考える子 ◎豊かな子 ◎強い子

キャッチフレーズ 「心あったか清川っ子」

令和元年度 帯広市立清川小学校 学校便り

令和元年7月24日発行 No.7

## さあ、楽しい夏休み！ ～1学期の子どもの成長を感じました！～

なかなかカラッと晴れる日が少ない今日この頃ですが、だんだん気温は上がってきており、夏の訪れを少しずつ感じるようになりました。

明日からは、待ちに待った夏休み。子どもたちの口からは、休み中の計画がたくさん聞かれ、夏休みを楽しみにしている様子が伝わってきます。

今年の夏休みは27日間あります。いつもより長めの夏休みです。そして、1学期の終業と2学期の始業が中学校と同日になっています。これまでは、小中でどちらかが先に休みに入ったり、2学期が始まったりということがあったのですが、小学生と中学生の兄弟がいるご家庭は、生活リズムも整いやすいのかもかもしれません。

さて、1学期は71日間（6年生は70日間）の授業日でした。本日お渡ししたあゆみには、その成長の足跡と担任の思いがしっかりと記されています。どうぞお子さんの成長をたくさんほめてあげて欲しいと思います。その上で、伸び足りなかったところについては、夏休みに親子でも学習してほしいと思っています。



学校経営についても振り返ってみます。まず、大きな怪我や事故がなかったことは、大切なお子さんを預かる学校としては、一番ほっとしていることです。安心・安全な教育が行えたことに感謝しています。

次に、1学期最初に、保護者の皆様と教職員、子どもたちに伝えた学校経営方針『夢と自信と誇りを育てる学校』についてです。今年度はこの中でも特に子どもたちに『自信』をつけさせたいと考えました。

そのために先生方には、『お互いをわかり合える関係（共感的人間関係）』の中で、『子どもたちが自分で決める（自己決定）』場面を大切にしながら『自分の良さやがんばりを感じられる（自己存在感）』学級経営をお願いしました。

子どもたちには、全校朝会などで「色々なことに一生懸命取り組んで、自分に自信をつけて、自分のことを大好きになってください。」と繰り返し話してきました。自分の事が好きになれる人は『自分の事を大切に』にし『相手のことも大切に』にできます。それが、子どもたちに話しているもう一つの合い言葉『自分を大切に みんなも大切に』です。これを具体化できるようこつこつと取り組みを進めてきました。

『自信』がついたかどうかは、自分自身でも分からないこともあるかもしれませんが、子どもたちの普段の表情や様子を見てみると、『自分を大切に みんなも大切に』している場面を目にすることが多くあり、うれしく思っています。

学校や家庭での生活の中のちょっとしたことの積み重ねが、自信を生んでいくのだと考えています。夏休みにしかできない体験や社会とのかかわりをたくさんもって、自信に満ちた新しい顔で2学期に登校して欲しいと思っています。

8月21日、元気いっぱいの挨拶と笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。

校長 鈴木 宏和



# 学習と生活のチェックシート ～清川っ子はあいさつ🌸～

清川小学校では「学習と生活のチェックシート」に年間2回取り組んでいます。これは、子どもの生活リズムに対する関心や意欲を高め、望ましい生活習慣の定着を図ることをねらいとしています。児童にとっては、毎日、記録を取ることで、変化を自ら把握することにより、「明日はもう少しがんばってみよう」といった意識の変化が期待されます。また、親子一緒に記入することより、生活リズムについての話題を介した親子のコミュニケーションの場になればよいと考えています。1回目は運動会後の6月10日～16日にご家庭で取り組みをしていただきました。提出率は大変高く96%(67名提出)で、子どもたちのみならず、保護者の学校生活、家庭生活への意識の高さを感じました。

全校の集計結果は、下記の通りでした。



清川小学校 学習と生活のチェックシート (全校：できた割合)					
取組項目	自分から進んであいさつすることができた	決められた時刻に、寝たり起きたりできた	決められた時刻に学習することができた	忘れ物をしないように準備ができた	元気よく過ごすことができた
できた割合(全校)	79%	58%	67%	74%	78%

「自分から進んであいさつする」「元気よく過ごす」事については、8割近く取り組むことができしており、これらの習慣がしっかり定着していることが見て取れます。反面、「早寝早起きをする」は4割以上、「決められた時間に学習する」は3割以上取り組みができていないという結果が出ています。

明日から夏休みとなります。各ご家庭で起床時刻、就寝時刻、学習時刻を決め、時間を上手に使い、規則正しく27日間の夏休みを過ごせるようにしてほしいと思っています。

## 令和元年度 防犯・安全標語入賞作品 (小学校)

『清川子どもを守る会』で小学校・中学校の作品を選定しました。今年も力作ぞろいで、選定に悩む場面もありました。小学校の入選作品をご紹介します。



令和元年度 防犯・安全標語入賞作品 (小学校)			
学年	名前	標語	賞
1年	高下 音花	しんごうき よくみてわたろう みぎひだり	入選
1年	中村 咲太郎	まもろうよ こうつうあんぜん きをつけて	入選
2年	佐藤 煉	あせらずに おうだんほどうを わたりましょう	入選
2年	渡邊 翼	こうさてん みぎひだりみて わたりましょう	入選
3年	高下 心花	不しん者の あやしいえがお 気をつけて	入選
3年	中村 羽那	うんてん中 スマホやケイタイ いじらない	入選
4年	工藤 聡一郎	不しん者の 心はやみで そまってる	入選
4年	渡邊 陸	あぶないよ ながらうんてん ようちゅうい	入選
5年	中山 平次	交通事こ きけんはすぐに やってくる	入選
5年	森本 滯	おってくる その人きけん すぐにげよ	入選
6年	河尻 明羽	不審者は 優しく見えて 悪い人	入選
6年	火ノ川 優来	左右見て 命と一緒に 事故ふせぐ	優秀賞